

議会報告会（R5.11開催分）に関するアンケート調査結果

■調査概要

【調査目的】

市民に開かれた身近で信頼される議会の実現に向けた取り組みの一つとして、市民の率直な意見及び要望を把握し、今後の取り組みの参考にしていくことを目的に実施。

【調査対象】

議会報告会（R5.11開催分）の参加者

- ・10会場の延べ参加者：132人（受付簿記載者）
- ・アンケート協力者：99人（協力者率：75%）

開催日	地区名	会場	担当	参加人数
11月8日（水）	日置	城東公民館	2班	5人
11月9日（木）	西紀南	みなみ・ほっと・サロン	3班	18人
11月11日（土）	後川	後川文化会館	2班	10人
11月11日（土）	八上	高城会館	3班	20人
11月14日（火）	村雲	ハートピアセンター	1班	16人
11月15日（水）	篠山	城下まち会館	1班	17人
11月15日（水）	大山	みどりの会館	3班	11人
11月16日（木）	西紀中	げんき・げんき・ハウス	1班	11人
11月18日（土）	今田	今田まちづくりセンター	2班	5人
11月21日（火）	福住	福住コミュニティセンター	1班	19人

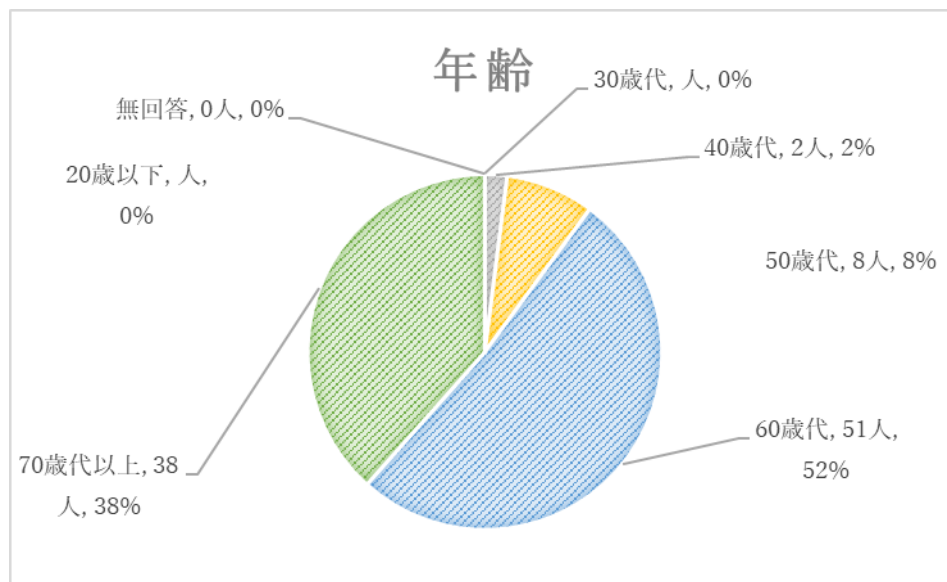
【調査項目】

1. 参加者の属性……………2～3頁
2. 参加回数及び満足度……………3～5頁
3. 議会報告会開催情報の入手状況……………6頁
4. 議会に求めること……………6頁
5. 自由記述……………7～8頁

1. 参加者の属性

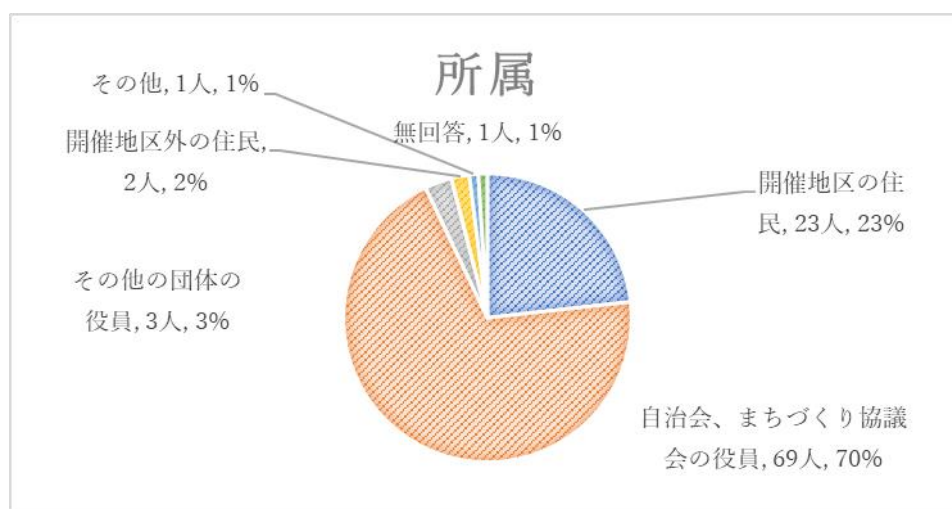
【年齢】

- ・60歳代が一番多く、50～70歳代以上が全体の98%（前回98%）を占めており、40代は2人（前回1人）、30歳代は0人（前回1人）、20歳以下は0人（前回0人）であった。



【所属】

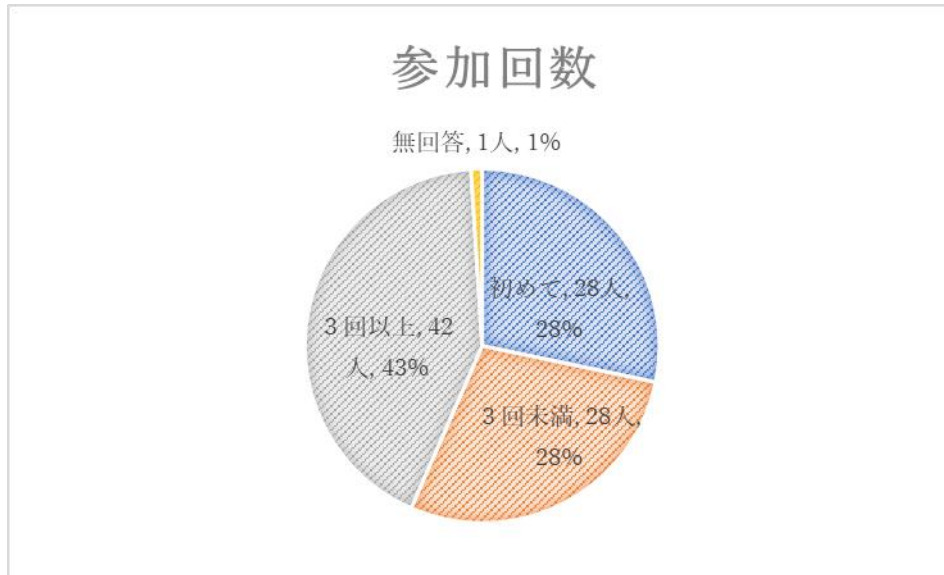
参加者の所属については、「自治会、まちづくり協議会の役員」が70%（前回66%）を占めている。次いで、「開催地区の住民」が23%（前回23%）を占めている。



2. 参加回数及び満足度

【参加回数】

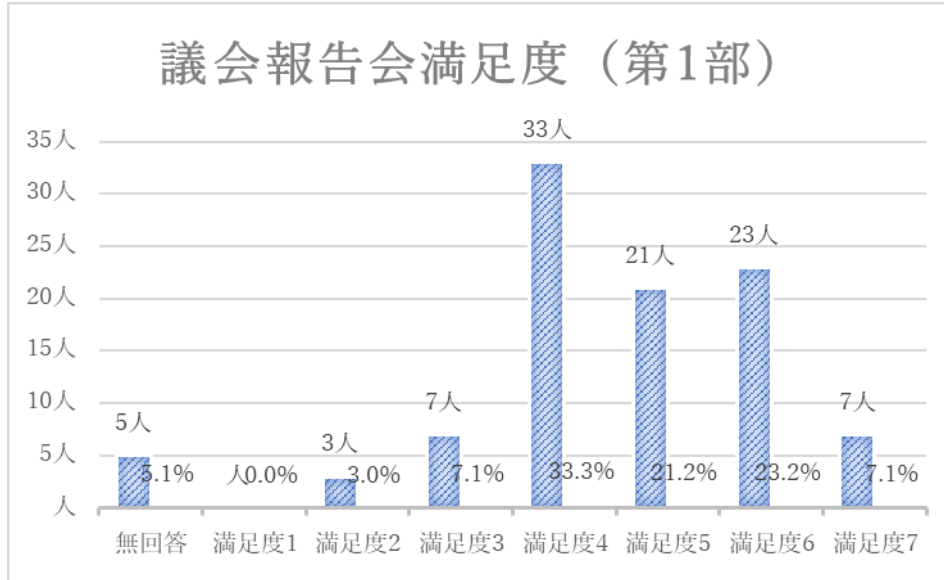
参加回数については、「3回以上」が最も高く42%を占めている。「初めて」と「3回未満」が同率で28%であった。



【直近の議会報告（第1部）の満足度】

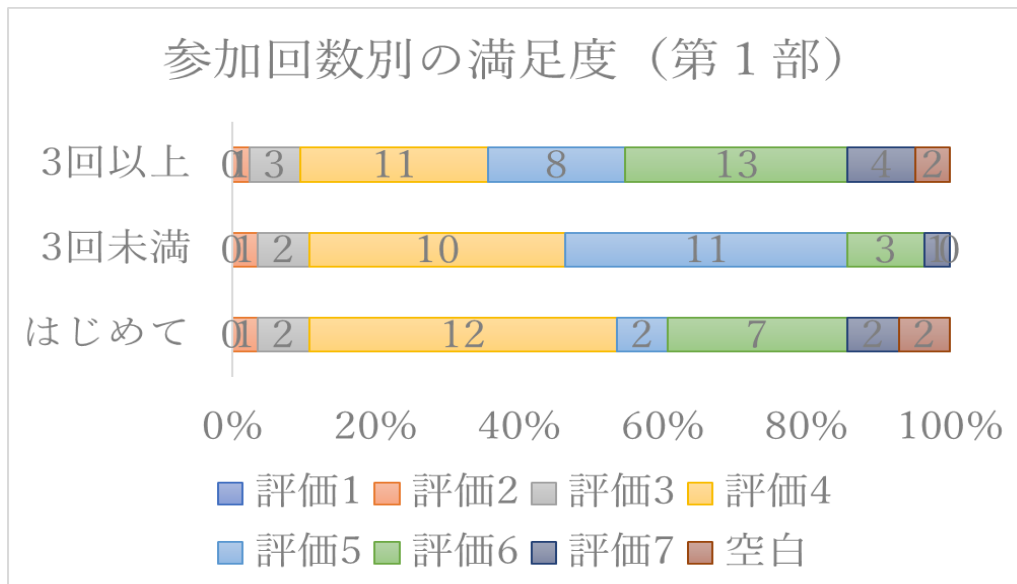
この設問では、満足度を1～7の7段階で回答していただいた。（「1」＝良くなかった、「4」＝どちらでもない、「7」＝良かった）

直近の議会報告（第1部）の満足度については、「4」が33%と最も高く、次いで、「6」が23%を占めている。満足度の平均は、約4.8であった。（無回答と回答した人を母数から除いて計算）



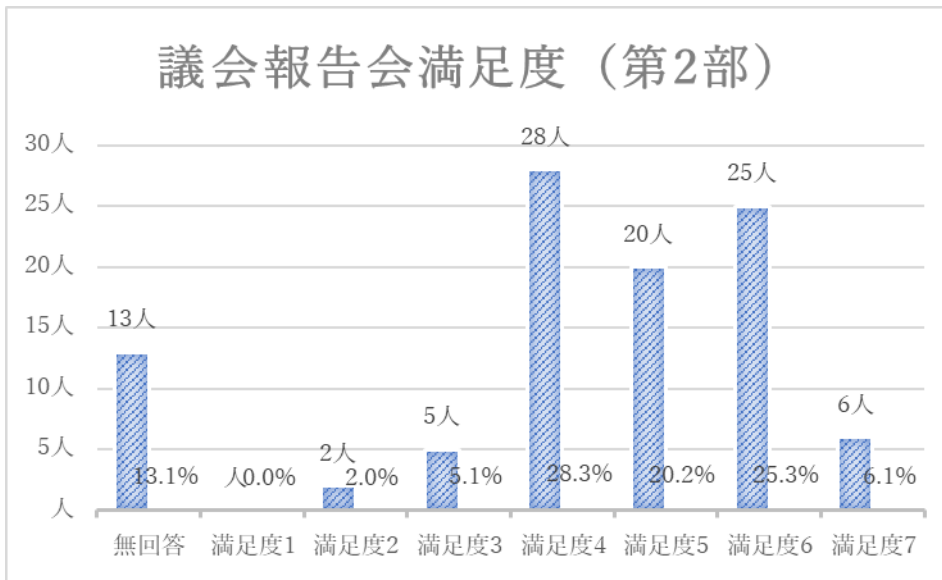
【直近の議会報告（第1部）の参加回数別評価割合】

第1部の参加回数別の評価について参加回数別にみると、下記のとおりであり、参加回数別の評価平均値は、「はじめて」が4.69、「3回未満」が4.57、「3回以上」が5.03であった。



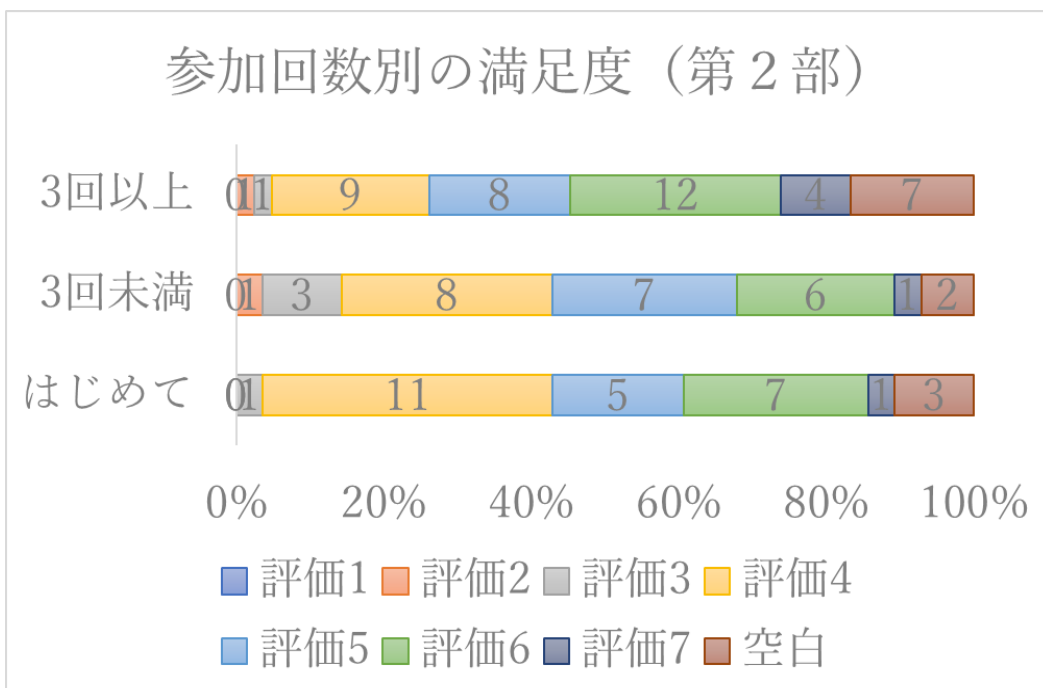
【「担い手不足」についての意見交換（第2部）の満足度】

テーマを設けた意見交換の満足度（第2部）については、「4」が28.3%と最も高く、次いで「6」が25.3%を占めている。満足度の平均は、4.92であった。（無回答と回答した人を母数から除いて計算）



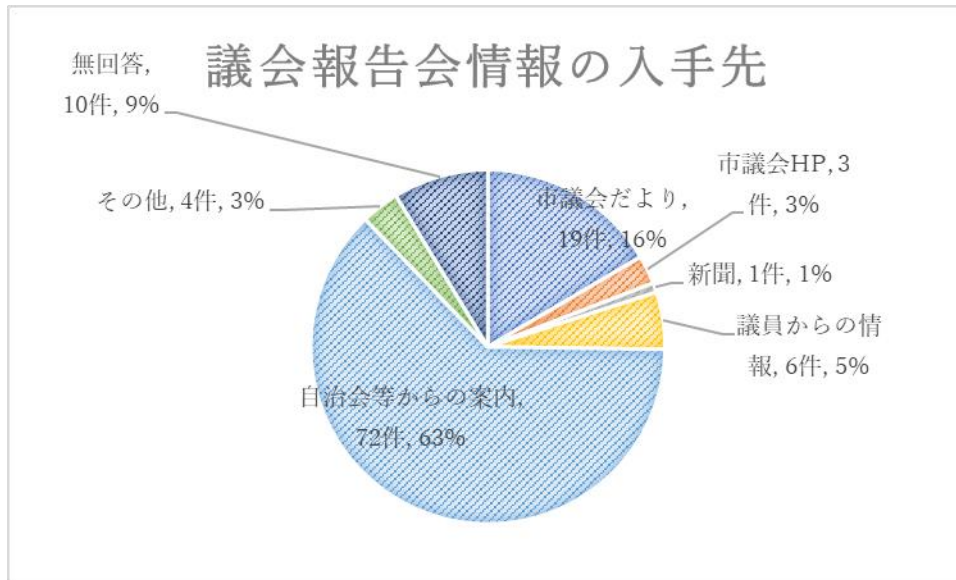
【テーマを設けた意見交換の参加回数の評価割合】

第2部の参加回数別の評価について参加回数別にみると、下記のとおりであるが、参加回数別の評価平均値は、「はじめて」が4.84、「3回未満」が4.65、「3回以上」が5.11であった。



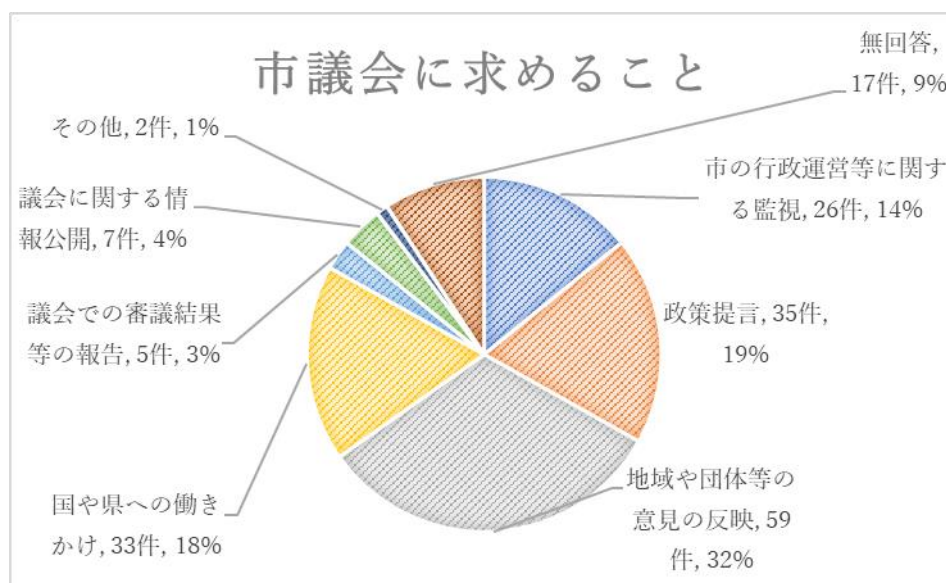
3. 議会報告会開催情報の入手状況【議会報告会開催情報の入手先（複数回答）】

- ・報告会の開催情報の入手については、「自治会等からの案内」が大半を占めており、続いて「市議会だより」となっている。



4. 議会に求めること【議会に求めること（複数回答）】

- ・議会に求めることについては、「地域や団体等の意見の反映」が32%と最も高い割合となった。次いで「政策提言」が19%、「国や県への働きかけ」が18%、「市の行政運営等に関する監視」が14%を占めている。



5. 自由記述【ご意見・ご感想（要約・抜粋）】

（議会報告会について）

- ・責任出席的なことはダメ。
- ・もう少し時間をかけても良いと思う
- ・議員さんと身近に話ができ、有意義であった
- ・もっとこんな機会を増やしてもらいたいと感じる
- ・今回は楽しかったです。一方的な会はつまらないので、今後もこんな形では？
- ・各議員様の主張や考え方を話していただきたい。議員同士のパネルディスカッション形式ではどうですか。政治家は政策を示すべきと思います。
- ・平日の夜で若い人は中々参加できないが、やはり彼らの声をもっと吸い上げるべきだろう

（議会に関する要望等）

- ・市民から出た意見をできるだけ叶えてほしい。商業・工業の誘致を増やす手段を進めてほしい。
- ・色々な苦勞話があれば、少しだけでも聞けたら嬉しいです。
- ・特に政策提言と楽しい議会
- ・地域の意見・情報収集にもっと力を入れてほしい
- ・議員定数の適正化（18人必要か、第三者委員会で）

（市政への要望）

- ・農地を個人に委ねるだけでなくグリーンファームの構成人数を増加させる、資本を入れるなどの施策を考えてもらいたい
- ・市農業発展への対策、鳥獣害対策、後継者対策、農業補助の充実（末端までに）
- ・地域の文化（祭り・行事等）の継続へ向けての取組

（その他）

- ・頑張ってください

第1部の評価理由

- ・意見が出やすかった
- ・関心がない
- ・新しい試みで良かったのでは
- ・議会だよりの内容のみの報告だった
- ・報告を聞き、頑張っているのがわかった
- ・地域に関係すること、その他は？
- ・ワークショップ外の人意見を聞いてください
- ・議会の内容が理解できた
- ・意見が抽象的
- ・問題点を共有することができた
- ・色々な意見が聞けた
- ・重要点の説明がない
- ・色々議会のことについて聞けた。また意見も聞いてくれる場があって良い
- ・活発であった
- ・普通でした。資料のわかりにくい所がありましたので
- ・出席者全員で意見交換ができたこと
- ・動きが理解できた
- ・報告としては妥当かと思うが、何と無く物足りなさを感じた
- ・話し合う機会があった
- ・現状の篠山の問題点、それに対する施策等が聞けてよかった
- ・話し合える会であった
- ・報告がわかりやすかった
- ・市議会だよりを読めばわかる内容でした
- ・普通に聞かせていただきました
- ・総額も記入して
- ・大変重要なテーマ、時間をかけてまたやってもらいたい
- ・ワークショップはみんなが考える機会になった
- ・グループに分かれての意見、希望等の話し合いがあったため
- ・もう少し詳しい説明
- ・資料が大きく見えてよくわかった
- ・簡潔すぎた
- ・時間が短い、内容がよくわからない
- ・もう少し詳しく説明していただきたかった

第2部の評価理由

- ・現実的でない
- ・活動を始めても続かない
- ・テーマが大雑把 時間が少ない
- ・担い手という意味合いが不明確（農業なのか地域のコミュニティの担い手なのか）
- ・同じ様な意見がたくさん聞けた
- ・皆同じ様な思想だった
- ・人口減、戸数減少に歯止めがきかない、方法がない
- ・「人」の力を生かした地域づくり
- ・全員の意見をまとめて発表できたことと、意見交換できた
- ・色々な人の意見を聞いて参考になった
- ・うまく結論が出なかった
- ・各個人の意見が聞いて良かった
- ・活発な意見が出ました
- ・フリートークで意見が出て良かった
- ・雰囲気良かった
- ・KJ法での意見交換が良かったです
- ・1日の話し合いでは解決できないが1歩前進となる
- ・ピントがずれている
- ・自由な意見を言う場もてた
- ・テーマが広すぎると思った
- ・後継者不足、担い手不足、高校を卒業して進学等で地元に戻ってこない
- ・具体的なアイデアを多く出す方がよかったのでは
- ・大山としてもっとこの様なWSを開くべき
- ・皆さんの意見、想いを聞けた
- ・今後の大山地区について、色々な意見が聞いてよかった
- ・地域の問題点についての課題である
- ・意見がたくさん出て意見交換ができた
- ・とおりにっぺんでした
- ・意見は出てきたが、その後どうなるかが不明
- ・皆の意見が反映して、今後の発展の計画にしてほしい
- ・テーマを絞ってあって、よくわかりました
- ・色々な意見が出てよかった
- ・ワークショップ形式の取組
- ・時間が短い

- ・大きなことも大切だが、もっと身近なできることを考えたかった